



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東  
 コード番号 3449 URL https://www.technoflex.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 前島 岳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 川上 展生 TEL 03-5822-3211  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	4,445	△16.2	742	△3.0	791	2.8	487	6.2
2020年12月期第1四半期	5,305	-	765	-	769	-	458	-

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 821百万円 (127.3%) 2020年12月期第1四半期 361百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	26.72	26.65
2020年12月期第1四半期	25.19	25.10

(注) 2019年12月期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	26,601	19,420	72.0
2020年12月期	26,497	18,982	70.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 19,155百万円 2020年12月期 18,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	20.00	-	21.00	41.00
2021年12月期	-	-	-	-	-
2021年12月期 (予想)	-	20.00	-	21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,200	△9.5	1,150	△6.6	1,150	△7.9	700	△8.4	38.40
通期	19,200	2.5	2,450	24.7	2,450	27.0	1,500	24.4	82.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	21,360,000株	2020年12月期	21,360,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	3,119,300株	2020年12月期	3,119,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	18,240,700株	2020年12月期 1 Q	18,218,841株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、変異株を含む新型コロナウイルス感染症の蔓延が継続し、経済活動が制限されたことから依然として厳しい状況にあり、設備投資等持ち直しの動きも見られましたが、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、前連結会計年度のような工場における生産活動の停止等はなく、自動車・ロボット事業における受注は回復傾向にあります。今後、他のセグメントも含めて同感染症の影響が原材料の仕入、流通環境及び顧客からの受注等へ影響する可能性は否定できず、先行き不透明な状況が継続するものと思われま

す。このような国内外の経済環境の下、前連結会計年度に引き続き製造部門では原価低減、技術部門では技術力の向上及び新製品の開発、営業部門では営業力の強化に取り組んでおります。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,445百万円（前年同四半期比16.2%減）、営業利益742百万円（前年同四半期比3.0%減）となり、為替差益が発生したこと等により、経常利益791百万円（前年同四半期比2.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益487百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

各セグメントの経営成績につきましては、次の通りであります。

#### (継手事業)

半導体関連の真空機器の売上は堅調に推移いたしましたが、主に水道関連の売上が減少したこと等により、当事業全体の売上は減少いたしました。

その結果、当事業の売上高は2,763百万円（前年同四半期比3.8%減）、セグメント利益は596百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

#### (防災・工事事業)

消防設備工事は、主に前年同期における大型案件の完工による売上増加の反動等により、売上が大きく減少いたしました。

貯水機能付給水管装置の売上は、当事業全体に占める割合はまだ低いものの、避難所向けの製品が増加したこと等により、前年同四半期比で42.2%増加いたしました。

その結果、当事業の売上高は737百万円（前年同四半期比52.9%減）、セグメント利益は185百万円（前年同四半期比27.4%減）となりました。

#### (自動車・ロボット事業)

産業機器等部品、輸送機器部品ともに受注が回復し、売上は増加いたしました。

その結果、当事業の売上高は507百万円（前年同四半期比17.0%増）、セグメント利益は42百万円（前年同四半期は7百万円のセグメント損失）となりました。

#### (介護事業)

福祉用具のレンタル、販売及び介護用住宅改修の売上は、いずれも堅調に推移するとともに、販管費が減少いたしました。

その結果、当事業の売上高は412百万円（前年同四半期比1.5%増）、セグメント利益は52百万円（前年同四半期比49.3%増）となりました。

#### (その他)

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は24百万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比1.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、主に現金及び預金1,002百万円の減少、受取手形及び売掛金348百万円の増加、その他有形固定資産211百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して104百万円増加し、26,601百万円となりました。

負債については、主に未払法人税等205百万円の減少、長期借入金148百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して333百万円減少し、7,181百万円となりました。

純資産については、主に利益剰余金104百万円の増加、その他の包括利益累計額315百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して438百万円増加し、19,420百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年2月10日に公表しました2021年12月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,918,100	3,915,532
受取手形及び売掛金	4,130,655	4,478,990
リース投資資産	875,329	860,850
商品及び製品	731,189	832,118
仕掛品	305,839	447,059
未成工事支出金	412,082	431,538
原材料及び貯蔵品	1,583,303	1,645,089
その他	192,002	332,492
貸倒引当金	△13,321	△14,126
流動資産合計	13,135,181	12,929,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,936,662	4,930,930
土地	5,684,592	5,684,592
その他(純額)	1,322,840	1,534,118
有形固定資産合計	11,944,094	12,149,641
無形固定資産		
のれん	320,901	308,065
その他	421,709	471,357
無形固定資産合計	742,610	779,423
投資その他の資産	675,675	743,323
固定資産合計	13,362,381	13,672,388
資産合計	26,497,563	26,601,933

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	875,725	1,067,742
短期借入金	1,500,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	60,000	-
1年内返済予定の長期借入金	490,137	481,837
未払法人税等	357,079	151,533
引当金	119,995	300,642
その他	2,038,294	1,709,149
流動負債合計	5,441,232	5,210,906
固定負債		
長期借入金	603,119	454,306
引当金	97,654	95,691
退職給付に係る負債	243,540	249,660
資産除去債務	22,080	22,080
その他	1,107,701	1,148,980
固定負債合計	2,074,095	1,970,719
負債合計	7,515,327	7,181,625
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	464,963	464,963
利益剰余金	18,090,981	18,195,246
自己株式	△950,876	△950,876
株主資本合計	18,605,068	18,709,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,554	43,880
繰延ヘッジ損益	97,888	172,723
為替換算調整勘定	2,328	229,761
その他の包括利益累計額合計	130,770	446,364
非支配株主持分	246,396	264,610
純資産合計	18,982,235	19,420,308
負債純資産合計	26,497,563	26,601,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,305,003	4,445,347
売上原価	3,479,639	2,618,498
売上総利益	1,825,364	1,826,848
販売費及び一般管理費	1,059,859	1,084,521
営業利益	765,504	742,326
営業外収益		
受取利息	2,210	2,853
為替差益	1,622	42,476
その他	11,968	12,078
営業外収益合計	15,801	57,407
営業外費用		
支払利息	6,496	5,093
売上債権売却損	4,128	2,950
その他	1,288	569
営業外費用合計	11,914	8,613
経常利益	769,391	791,120
特別利益		
関係会社出資金売却益	28,766	-
特別利益合計	28,766	-
特別損失		
固定資産除却損	-	11,752
特別損失合計	-	11,752
税金等調整前四半期純利益	798,158	779,368
法人税等	336,140	289,145
四半期純利益	462,017	490,223
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,133	2,903
親会社株主に帰属する四半期純利益	458,884	487,319



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	462,017	490,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,123	13,325
繰延ヘッジ損益	9,256	74,835
為替換算調整勘定	△53,891	242,743
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,039	-
その他の包括利益合計	△100,797	330,904
四半期包括利益	361,220	821,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	364,090	802,913
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,870	18,214

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,873,380	1,566,839	433,912	406,158	5,280,290	24,712	5,305,003	-	5,305,003
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,790	51,655	-	-	61,446	7,284	68,730	△68,730	-
計	2,883,170	1,618,495	433,912	406,158	5,341,737	31,997	5,373,734	△68,730	5,305,003
セグメント 利益又は損 失(△)	610,883	254,974	△7,386	34,873	893,345	9,133	902,478	△136,974	765,504

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△136,974千円には、セグメント間取引消去1,569千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△138,544千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 前第2四半期連結会計期間より、事業内容をより明確に表示するため、従来「管継手事業」としていたセグメントの名称を「継手事業」に、同じく「管継手関連事業」を「防災・工事業」に、「金属塑性加工事業」を「自動車・ロボット事業」に、それぞれ各セグメントの名称を変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はございません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,763,000	737,624	507,768	412,141	4,420,535	24,811	4,445,347	-	4,445,347
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12,663	114,322	-	1,360	128,347	7,134	135,481	△135,481	-
計	2,775,664	851,947	507,768	413,502	4,548,882	31,946	4,580,829	△135,481	4,445,347
セグメント 利益	596,513	185,104	42,087	52,082	875,787	9,258	885,046	△142,719	742,326

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額△142,719千円には、セグメント間取引消去2,361千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△145,080千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。